

ふくやま 市議会だより

ばらのまち福山



FUKUYAMA



撮影者 T.H.さん(多治米町)

今回の定例会は

3月 6月

No.83

12月 9月

12月定例会

発行 / 福山市議会 編集 / ふくやま市議会だより編集委員会

発行日 / 2022年(令和4年)2月1日

〒720-8501 福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

●今月の表紙●

水仙の香る早春の海辺
(内海町)

新春のごあいさつ	2
12月定例会の概要	2
議案の審議結果	4
一般質問	5～10
委員会の活動	11
子ども議会	12

新春のごあいさつ



福山市議会議員
小川 真和

皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

本年は、福山城が築城400年の節目を迎えます。さまざまな記念行事が開催されるほか、天守外観の復元や福山城博物館のリニューアルも進められており、市民の皆さまと心をつなげて、「城があるまち福山」の魅力を全国に発信していけたらと思っています。

また、新型コロナウイルスの感染拡大はまだ予断を許さない状況にあります。

市議会といたしましては、一日も早く日常に安心を取り戻せるよう、引き続き、必要な対策を推進するとともに、ポストコロナ時代も見据える中で、一層の市民福祉の向上に力を尽くしてまいりますので、今後とも、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年12月定例会



令和3年12月定例会（11月30日～12月17日／会期18日間）の概要は次のとおりです。

30日 令和2年度の病院、水道、工業用水道、下水道の各事業会計剰余金の処分及び決算認定について、企業会計決算特別委員会の委員長から議案の審査結果の報告があり、採決し、原案どおり可決および認定

令和2年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定について、一般・特別会計決算特別委員会の委員長から議案の審査結果の報告

があり、採決し、12議案を認定

総務課長が1件の専決処分について報告

市長が市政の状況と18議案の提案理由を説明

6日～9日 議案や市政全般について21人の議員が一般質問

9日質問終了後 一般会計などの補正予算案5件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の13議案は所管の常任委員会に付託

10日 4常任委員会でそれぞれ議案を審査

13日・14日 予算特別委員会で議案を審査

17日 議案を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれ採決し、18議案を原案どおり可決

一般会計補正予算案1件について市長の提案理由説明の後、委員会への付託を省略して採決し、原案どおり可決

人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めることについて同意

* 9月定例会に提案されたもので、詳細については前号（No.82）に掲載しています。

表紙写真 撮影者からひとこと：内海町の田島にある「やぶ椿と水仙の里」で感じた早春の風景を撮りました。



この定例会で決まったこと

(一部をお知らせします)

【市長提出議案】

■補正予算

- 新型コロナウイルスの接種事業費

- 小中学校などの衛生用品の購入費

- 避難所における感染症対策用の備蓄品の購入費

- 市民病院の生体情報監視装置などの購入費

- 福山城博物館の耐震改修整備費

- 全消防団員に雨衣を配備するための費用

- 道三町内会ほか2カ所の地域集会所建設費補助

- 緑町公園の親水施設の整備費



親水施設の整備が予定されている緑町公園

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯への支援として、臨時特別給付金を支給するための予算

■条例

- 内海町地域において、特別償却設備の取得などを行い、過疎地域持続的発展計画に係る対象事業のために使用した場合は、当該設備などに対して課すべき

- 固定資産税を、初年度以後3カ年度に限り免除します。(過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定)

- 国民健康保険の被保険者が出産したときに支給する出産育児一時金の額を、現行の40万4千円から40万8千円に改め、産科医療保障制度の対象となる出産の場合に出産育児一時金に計算する額の上限を、現行の1万6千円から1万2千円に改めます。(国民健康保険条例の一部改正)

- 福山駅周辺部で、たばこの吸い殻等の散乱や受動喫煙等を防止するための区域を設定するなど、条例を改正します。

- まず、従前の美化推進重点区域に加え、特に重点的に防止する必要がある区域を美化推進特別重点区域として指定できるとします。同区域において、空き缶などをみだりに捨て、ま

たは放置した者に対して2万円以下の過料に処することとします。

また、路上喫煙を防止するための措置が必要な区域を路上喫煙制限区域として指定し、当該措置のみでは路上喫煙防止の目的が達成できないときは、路上喫煙特別制限区域を指定できることとします。同区域において路上喫煙した者に対して2万円以下の過料に処することとします。(空き缶等の散乱防止及び環境美化に関する条例の一部改正)



福山駅周辺

令和3年12月定例会 議案の審議結果一覧

○は賛成、×は反対

付託委員会	議案名	水曜会 (14人)	公明党 (7人)	誠友会 (6人)	市民連 合会 (4人)	新政 クラブ (3人)	日本 共産党 (3人)	無所属 (1人)	採決 結果
企業会計 決算特別	令和2年度病院事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	○	○	○	可決・認定
	令和2年度水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	○	×	○	可決・認定
	令和2年度工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	○	×	○	可決・認定
	令和2年度下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	○	○	○	可決・認定
一般・ 特別会計 決算特別	令和2年度一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	×	○	認定
	令和2年度都市開発事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	×	○	認定
	令和2年度集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	×	○	認定
	令和2年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	×	○	認定
	令和2年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	×	○	認定
	令和2年度食肉センター特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	×	○	認定
	令和2年度駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度商業施設特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計歳入歳出 決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度誠之奨学資金特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	認定
予算特別	令和3年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	×	○	可決
	令和3年度都市開発事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	×	○	可決
総務	離島振興対策実施地域における固定資産税の課税免除に 関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	財産の取得	○	○	○	○	○	○	○	可決
	過疎地域持続的発展計画を定めること	○	○	○	○	○	×	○	可決
民生福祉	ふぐの処理等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	可決
文教経済	空き缶等の散乱防止及び環境美化に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
建設水道	手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	屋外広告物条例の一部改正	○	○	○	○	○	×	○	可決
	都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条 例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	排水施設整備工事(上山守地区)土木請負契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	可決
委員会付託省略	令和3年度一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めること	○	○	○	○	○	×	○	同意

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、21人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。
（一）内には、各会派等からの質問申し出時間を記載しています。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	6人	370分
公明党	5人	215分
誠友会	4人	195分
市民連合	2人	150分
新政クラブ	1人	90分
日本共産党	2人	130分
無所属	1人	30分

*一般質問の録画放送をインターネットで視聴することができます。（詳細は下段）



こばやし 小林 茂裕
水曜会
60分

水産業の振興は

問

①かつて本市は、瀬戸内海で有数の漁獲高を誇っていた。本市だけでなく瀬戸内海全域で水産物の資源量や漁獲量が減少しているとの報道があるが二十数年前と現在の本市および広島県、瀬戸内海の漁獲量の状況は、
②海の再生への取り組みは。

答

①中国農林水産統計年報で公表されている1980年代と2010年代の平均漁獲量は、本市においては9800トンから18000トンに82%減少、広島県は3万2200トンから1万7100トンに47%減少、瀬戸内海は43万3千トンから15万8千トンに64%減少している。
②芦田川からの栄養塩の適正な供給も重要と考える。今後も環境と漁業に好影響を与えられるような河口堰の弾力的放流の回数や放流量のさらなる増加に向け、引き続き国や関係機関と協議を進める。



つるいた 連石 武則
水曜会
60分

環境美化活動は

問

本市の仙酔島や内海町のクレセントビーチ海浜公園等は県東部屈指の海水浴場で、市民の憩いの場として親しまれている。海洋ごみが世界的に問題視される中、本市の周辺海域等でもごみの拡散が問題となっているが、現状認識と今後の対応は。

答

地域ボランティアによる清掃活動が実施されているが、ごみの量は非常に多く、喫緊の課題と認識している。県は今年度、令和32年までに瀬戸内海に流出する海洋プラスチックごみをゼロにすることをめざし、本市も参画する「GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットホーム」を設立した。こうした取り組みに合わせ、本市は漁協等と連携し海浜ごみ等の回収などを行ってきたが、今後は環境の日などの機会を捉え、市民・事業者が参加しやすい清掃活動のイベントも検討する。



きだ 喜田 紘平
水曜会
60分

福山駅周辺の路上喫煙の禁止は

問

①市民への周知、啓発は。
②過料を徴収する場合の考えは。
③喫煙所の設置は。

答

①禁止区域等について広報紙やホームページ等あらゆる媒体を活用して発信し、表示看板の設置や路面表示も行う。条例施行後はパトロール等の啓発活動を行う。

中小企業振興基本条例は

問

条例制定に向けた考えは。

答

行政や産業支援機関、経済団体、事業者等それぞれが果たすべき役割をしっかりと理解する中で議論を進めることが必要と考える。

*12月定例会の一般質問の録画放送を視聴する場合
各議員記事のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の録画が視聴できます。
また、[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#) → [議会中継](#) → ここからも視聴できます。



木村 素子
水曜会
60分

男女共同参画は

問 令和2年度の取り組み状況や成果、課題は。

答 講演会や各種講座の開催などによる市民への啓発、ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度の実施、DVや離婚などの相談に係る助言、情報提供、そして必要な場合の安全確保などを行った。

こうした取り組みを継続的に行うことにより、男女共同参画意識の向上や男性の育児参加の増加、ワーク・ライフ・バランスの進展などにつながるものと考えます。

課題としては、審議会などへの女性の参画が計画目標の3割に満たず、政策立案への女性の参画が進んでいないこと、新型コロナウイルス感染症の影響による各種講座への参加者の減少などがある。このため、今年度新たに開始したオンラインによる講座の拡充などにも取り組んでいく。



石田 実
水曜会
70分

地域包括ケアシステムは

問 2021年3月策定の高齢者保健福祉計画2021の基本方針の一つに、地域包括ケアシステムの深化、推進を掲げているが、これまでの成果と課題を踏まえた今後の取り組みは。

答 平成27年に、地域包括ケアシステム推進会議を立ち上げ、医

療・介護サービスの充実と関係機関の連携強化に取り組んできた。これまで、いきいき百歳体操など住民主体の取り組みの拡大、特別養護老人ホームやグループホームなどの施設整備等に取り組む、地域全体で高齢者の暮らしを支える体制が整いつつある。今後は、高齢化のさらなる進行に伴い増加する認知症の方への施策が課題であり、交流サロン等の通いの場の充実のほか、在宅医療と介護サービスとの連携を深め、誰もがいつでも住み慣れた地域で暮らし続けられる社会の構築をめざす。



羽田 俊介
水曜会
60分

通学路の安全確保は

問 ①危険箇所抽出状況は。②今後の取り組みは。

答 ①千葉県八街市での事故を受けて実施した今回の合同点検において、抽出した危険箇所は64学区、318カ所であった。②今後は、事故防止の啓発、指導などソフト面の対策は可能なもの

から速やかに実施し、注意喚起の標識や路面表示等の設置といったハード面の対策は国の財源も活用しながら計画的に実施していく。

仙酔島活性化基本構想は

問 事業者選定は。

答 基本構想(素案)の跡地活用方針にある「柵ならではの歴史と自然が体験できる島」をコンセプトに、事業者を募集する。今後仙酔島の活性化を通して、島の魅力をさらに高めることができるよう、引き続き取り組んでいく。



宮本 宏樹
公明党
50分

マイナンバーを利用したプッシュ型行政サービスは

問 今まで申請しないと受け取れなかった社会保障関係の給付金や還付金等が、制度ができた時点で自動的に給付されるなどの「プッシュ型行政サービス」を、政府のマイナポータルなど、オンラインで提供してい

く上での課題は。

答 マイナンバーカードを利用してプッシュ型行政サービスを進める際、まずマイナポータルの利用に必要なマイナンバーカードの普及率を高める必要がある。またカードを取得していてもマイナポータルを使いこなすことが困難な方への支援が必要である。本市ではマイナポイント事業等を活用したカードの取得啓発、カード用の写真撮影等の取得支援、デジタルに不慣れな方へのスマートフォン操作等の講習会を実施している。

※地域包括ケアシステム：高齢者が、重度の要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるシステム



いくた まさよ
生田 政代
公明党
(40分)

※
地域生活支援拠点は

問 国は2020年度末までに各市町村または圏域に少なくとも一つ整備することを基本と定めているが本市の取り組みは。

答 整備に向け協議を重ね、市内5ブロックのうち、障がい福祉サービス事業者による連携体制が整った松永沼隈ブロック、北部・

新市ブロックは、相談と緊急時の受け入れの取り組みを開始した。今後、体験の場づくり等の機能の拡大と、全市への展開に取り組む。

成年後見制度は

問 課題と利用啓発は。

答 制度の利用者が少ないことが課題である。本市では中核機関を設置し相談支援機関等と連携して利用促進を図っている。今後も支援が必要な人に身近な制度となり、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを進める。



こばやし あきお
小林 聡勇
公明党
(45分)

水道事業は

問 ①今後の見通しは。
②施設の耐震化は。
③地震により漏水した水道管の復旧と断水地域への給水体制は。

答 ①施設の更新、耐震化の今後50年間の投資は、現時点で約1600億円と試算しており、厳しい経営環境が続くと見込んでいる。

②震度6強レベルの大規模地震に対しても施設の損傷を軽微に抑え機能を維持できるように設計している。それぞれの施設の更新に合わせて、計画的に耐震化を進める。
③基幹管路を1週間以内、他の管路は4週間以内で完了する計画としている。断水地域へは、被災直後の3日間は給水タンク車による応急給水で生命の維持に必要な水量を確保した後、管路の復旧状況に応じて仮設給水栓を設置し、生活用水を段階的に確保する。今後被災時の円滑な応急給水を目的に仮設給水タンクの導入を検討する。



のむらしずえ
野村志津江
公明党
(40分)

ラジオ体操の普及は

問 本市の取り組みは。

答 福山市ラジオ体操連盟と連携し、講習会の開催や指導者の育成を行っている。地域での世代間交流の促進にもつながると考えており、「夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の来年の福山開催を申請している。市民がラジオ体



さいとう みさこ
血谷久美子
公明党
(40分)

性的マイノリティーへの取り組みは

問 ①パートナーシップ制度の導入は。
②学校での取り組みは。

答 ①当事者同士が、婚姻に相当する関係であることを公的に証明するこの制度の導入は、引き続き当事者団体と協議を進めていく。

操にさらに親しむ機会となるよう取り組んでいく。

アルコール健康障害対策は

問 関係機関との連携支援は。

答 2021年8月1日現在、県が養成するアルコール健康障害サポート医は本市に17人おり、早期の治療につなげるため本人や家族に紹介している。また、必要に応じて自助グループへの参加を促す等、双方で連携し治療・回復に向けた支援を行っている。今後もさらに家族も含めた支援に努める。

医療的ケア児の支援は

問 本市の支援体制は。

答 生活実態の聞き取り調査で多くの児童が生活の全てに介助を必要としている等の実情を確認した。保育施設への看護介助員の配置に向け準備を進め、保護者が学校等へ送迎できない場合の支援等の検討を始めている。引き続き実態の把握、支援の充実に努める。

※地域生活支援拠点：障がい児者の重度化・高齢化、「親亡き後」を見据えた居住支援のための機能を持つ場所や体制のこと
※中核機関：権利擁護支援の地域連携ネットワークの中核となる機関のことで、地域における連携・対応強化を推進する役割を担う。また、専門職や関係機関と連携し、支援を必要とする人を迅速に適切な支援につなげる。



岡崎 正淳
おかせき まさずみ
誠友会
(55分)

地域戦略の推進は

問 ①今後の方向性は。

答 ②南部地域の支所分散型配置の成果と課題は。

①まちづくりサポートセンターの機能を強化し、地域外の多様な主体と地域住民との交流などを推進し、課題解決につなげる。
②各支所が市民に身近な窓口とし

て細やかな対応に努めてきた。引き続き、南部地域振興課が住民や団体のニーズを把握し、各支所との連携を深めるよう取り組む。

宮澤喜一記念館(仮称)は

問 陳情書が提出されたが、概要と市長の受け止めは。

答 郷土の偉人である宮澤喜一さんを顕彰し、その功績を広く世の中に伝えるため「はきもの資料館」内に記念館の設置を求めたものであった。今後、地域の皆さんの思いの実現に向けて努力する。

鞆町のまちづくりは

問 鞆町並み保存拠点施設「鞆てらす」の供用開始に向けた取り組み状況は。

答 ホームページ、広報ふくやまへの掲載を行い、施設の概要や愛称の周知を図るとともに、7月の供用開始セレモニーにおいて、応募者の表彰を行う。
また、事前見学会を企画するなど、供用開始に向けた機運の醸成に努める。



田口 裕司
たぐち ゆうじ
誠友会
(40分)

障がい者プランは

問 本市は、施設入所者の削減と地域生活への移行の目標実現のために、日中サービス支援型グループホームの整備の推進を掲げているが、現状の施設数や課題、推進に向けた具体策は。

応するため創設された施設である。
現在、本市には7施設が設置されているが、いずれも定員を満たし、重度障がい者の入居希望に答えきれない実態がある。一方で、介護サービス包括型など他の形態のグループホームは95施設あり定員に空きがある施設もある。
そのため、まずこれらの施設のうち、日中サービス支援型へ移行する意思のある事業者に対し、設備整備補助や人材確保に対する助言などの支援により転換を図っている。

の旨を、既に国に申し入れている。

高齢者へのデジタル活用支援は

問 継続的にスマートフォンに触れる、魅力的な仕掛けの構築は。

答 まなびの館ローズコムや各支所でデジタルサービス講習会を開催している。今後は、普段の生活に役立つ内容を盛り込むことで利便性を実感できるよう工夫し、安心して気軽に学べるよう、公共施設に限らず、幅広く受講しやすい開催場所も考えていく。



小島 崇弘
こぼたけ たかひろ
誠友会
(50分)

環境啓発施設「芦田川見る館」の利活用は

問 年々災害発生危険度が増す中、防災等への関心が高まっていると認識する。新たに浸水対策や防災の啓発の場としての利活用を検討してはどうか。

答 本市は、防災啓発の場としても活用したいと考えており、そ



荒玉 賢佑
あらかま けんすけ
誠友会
(50分)

行政のデジタル化は

問 情報セキュリティの取り組みは。

答 個人情報をはじめ、本市の保有する情報資産をサイバー攻撃等さまざまな脅威から守るため「福山市情報セキュリティポリシー」を定め、技術的・人的対策など総合的に取り組んでいる。



ほまぎ しょういち
法木 昭一
市民連合
(75分)

本市を中心とした医療圏の中核を担う市民病院は

問

①本館建て替えに向けた考え方と今後のスケジュールは。
②今後の役割や方向性は。

答

①増改築事業は、がん、救急、高度専門それぞれの医療の機能強化に加え、第7次広島県保健医療計画で、この圏域の将来の課



こやま ともやす
小山 友康
市民連合
(75分)

重度障がい者などの実態は

問

①支援の必要度合いが特に高い障がい支援区分5および6の障がい者、在宅で24時間介護や医療的援助が必要な難病患者、特定医療費（指定難病）受給者証交付を受けた人は何人か。
②障がいや難病を抱える子の親亡き後の生活支援の取り組みは。

答

①障がい支援区分5および6の方は1320人で、そのうち在宅の障がい者は778人である。また、特定医療費受給者証の交付を受けた患者は、2021年3月末で3920人である。

②国が整備を進める中核機関を設置し制度の利用促進を図るほか、市民後見人の養成にも取り組んでいる。また、介護サービス包括型のグループホームのうち、重度の障がい者に対応できる日中サービス支援型へ移行する意思のある事業者に対し、設備整備補助などの支援により転換を図っている。



やすぎ みつのり
八杉 光乗
新政クラブ
(90分)

通学路の交通安全対策は

問

①昨年度の合同点検で抽出した危険箇所のうち、対策が進まない箇所と、その対応策は。
②中学生の自転車通学における事故発生状況と原因、対策は。

答

①水路の蓋掛けをすること管理の支障となるなど、対策の実施が難しい箇所は17カ所ある。



かわむら ひろこ
河村 晃子
日本共産党
(65分)

平和憲法9条は

問

首相は憲法への自衛隊の明記等、改憲に精力的に取り組むと明言している。国への憲法9条の堅持の要望を求める。

答

わが国の今日の平和と繁栄には憲法第9条が大きな役割を果たしてきた。国においては平和の精神を尊重し国民の生命と安心を基

カラーコーンや外側線の設置、見守り指導の徹底、通学路の変更などの代替案を検討、実施している。
②2018年度が45件、2019年度が40件、2020年度が39件で、主な原因はドライバーの安全運転義務違反や交差点での生徒の注意不足等である。事故防止に向け、新入学時等の交通安全指導や登下校時の注意喚起のほか、通ルール順守や自転車事故の発生原因を実生活で生かせるよう学習している。また、警察が作成したりフレットを生徒および保護者に配布するなど啓発に努めている。

底とした議論がなされるよう願う。

公立学校の教職員の多忙化解消は

問

教職員の長時間労働の解消等は緊急課題である。

①最高時間外在校等時間は。
②持ち帰り仕事の実態調査は。

答

①月間で小学校103時間、中学校134時間、年間で小学校744時間、中学校1082時間である。

②職務の特殊性から正確な状況把握は難しいため、その予定はない。

問 市政モニターアンケートは、そもそも市の重点施策のほか、市民生活に直結する施策を中心に幅広く意見を聞き、市民に身近な市政を実現すべく立ち上げたものでありながら、先般の人権尊重のまちづくり条例可



石岡 久彌
いしおか ひさや
無所属
(30分)

人権条例制定に先立ちアンケートをなぜしない

問 内閣府によると2015年から教育・保育施設等での重篤な事故が増え続けている。事故の未然防止等のため、おおむね1歳児入所の配置基準を改善し、国の基準より手厚い保育士配置基準を設けることを求める。保育士については、本市の



三好 剛史
みやし たけし
日本共産党
(65分)

保育中の事故防止は

答 「人権尊重のまちづくり条例」は2018年度(平成30年度)に実施した「人権尊重のまちづくりに関する市民意識調査」の結果や、有識者会議の提言などを踏まえた上で策定することとした。

答 計画区域内の建物の数は約440棟程度確認できるが、事業化の段階で正確な数を把握している。建築許可件数は22件である。

問 住宅密集地である多治米川口線の事業化に当たり、予定ルート上に道路建設をする場合の対象建築物数と過去5年分の建築許可件数は。

条例に定める基準に基づき適切に配置されており、それぞれの施設の状態に応じて加配を行っている。
都市計画道路多治米川口線は

決算審査で「予算が正しく使われたか」をチェックしました

決算審査は、市が予算を適切に使ったか、また、事業の成果などを審査します。本市議会では、9月定例会で企業会計、一般・特別会計の決算特別委員会をそれぞれ設置し10月にかけて審査を行いました。その後、12月定例会でそれぞれの委員会の委員長から、審査内容が報告され、認定の議決を行いました。

審査に当たって委員から出された意見(抜粋)

- ・病院事業においては、医師の連続勤務や時間外労働を軽減するため、引き続き医師確保に努めること。また、国に対し医師削減計画の中止と臨時増員措置の継続を要望すること。
- ・水道事業においては、今後も厳しい経営環境が続く中で、持続可能な経営基盤の確立と市民サービスの維持向上に取り組むこと。
- ・DV被害者の相談は急を要し、児童虐待にも関わることから、相談員の資質向上および相談体制、連携を強化し、24時間相談できるDV相談プラスを周知させること。
- ・新型コロナウイルス感染症の脅威や豪雨災害をはじめとする自然災害の発生などに対し、的確な情報発信を行うとともにスピード感をもって対応し、将来を見据えた市政運営に取り組むこと。
- ・新型コロナウイルス対策については、第6波も懸念されており、国や県などの動向も踏まえつつ今後も、医療提供体制や雇用、経済など諸課題に対応できるよう、取り組みを強化すること。
- ・ブロック塀等安全確保については、子どもたちが安心して登下校できるよう、一日も早く、危険度が高いブロック塀が撤去されるよう努めること。

3月定例会の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
2/20	21	22	23	24	25	26
		★本会議 (市長総体説明など)			議会運営委員会	
27	28	3/1	2	3	4	5
			★本会議 (代表質問)	★本会議 (代表質問)	★本会議 (代表質問)	
6	7	8	9	10	11	12
	★本会議 (一般質問など)	常任委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	
13	14	15	16	17	18	19
	予算特別委員会	予算特別委員会			議会運営委員会 ★本会議 (委員長報告・討論・採決など)	

- 本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。(ただし、3月18日の本会議は午後1時からの予定)
- ★印の日は、本会議の生中継をインターネット配信します。
- 詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎084-928-1136



委員会の活動(10月～12月)

10月から12月末までの委員会の主な活動状況は、次のとおりです。

◆常任委員会

	開催日	調査・審査項目		開催日	調査・審査項目
総務	11/19	<ul style="list-style-type: none"> 再犯防止推進計画の策定 第11次交通安全計画の作成 過疎地域持続的発展計画を定めること 行政版デジタル化実行計画の策定 など 	文教経済	11/19	<ul style="list-style-type: none"> 森林環境譲与税を活用した森林整備等 地域新電力事業の取り組み状況 空き缶等の散乱防止及び環境美化に関する条例の一部改正 子ども読書活動推進計画(第三次)の策定 など
	12/10	<ul style="list-style-type: none"> 緑町公園屋内競技場屋内プール増設基本計画の策定 付託された議案(6件)の審査 		12/10	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案(1件)の審査
民生福祉	11/19	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人の民事再生手続 新型コロナウイルス感染症に係る対応等 2022年度保育所等保育対象年齢 市民病院の運営 など 	建設水道	11/19	<ul style="list-style-type: none"> 盛り土による災害防止のための総点検 屋外広告物の取り組み 鞆町のまちづくり 福山駅周辺新モビリティサービス実証実験 上下水道事業経営審議会の開催 など
	12/10	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉計画2022の策定 子育て世帯への臨時特別給付金の支給 付託された議案(1件)の審査 など 		12/10	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案(5件)の審査

各委員会の詳しい内容は、市議会ホームページの「会議録検索」からご覧いただけます。
 なお、委員会記録の作成には日数を要しますので、ご了承ください。

子ども議会開催

福山の未来に向けて



市内の小中学生29人が議員となり、市政について質問や提案を行う子ども議会が、12月25日に議場で開催されました。

子ども議員の「福山駅周辺に人が集まるような取り組みとして、福山駅と福山城を一体的に活用したイベントなどを開催しては」との提案に対し、市長が「福山城天守がグランドオープンする2022年8月から2023年1月までの間、天守北側の鉄板張りの復元セレモニー等、多くの皆さんに参加してもらえる内容を計画している」などの答弁をしました。また、スポーツ教

室やスポーツ体験イベント、学校から学校周辺の魅力発信、ごみのポイ捨て問題、性の多様性を理解し尊重し合えるまちづくり等について質問や提案を行いました。

最後に、子ども議会宣言として、「長い歴史を持った福山市で暮らしている私たちは、これまでの歴史を学び、人々の思いを知り、未来の福山のために私たちに何ができるかを考え、福山のさらなる発展に向けて精いっぱい努力をします」と宣言しました。

「ふくやま市議会だより」の表紙写真・絵画・イラスト大募集！

募集内容

福山市の魅力を紹介できる写真、絵画、イラスト
※縦型のもので、応募者が撮影または作成したもの

応募締切

5月1日発行号：2月22日（必着）

氏名、住所、電話番号、作品のタイトル、作品の説明（任意）などをご記入の上、郵送、持参、電子メールのいずれかでご応募ください。

※作品の応募は通年で受け付けます。

※採用者には記念品を進呈します。

詳しくは、

[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#)

→ [市議会だより](#) → [ここからもご覧いただけます。](#)



↑
公募要領は
こちら



5月をイメージした作品歓迎！

ご自宅などに眠っているあなたの力作はありませんか？

あなたが表現する「福山の魅力あふれる作品」をお待ちしています。

応募先：〒720-8501

福山市東桜町3番5号

福山市議会事務局議事調査課

✉ giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

(7MB未満の容量で送信してください)

編集後記

新型コロナウイルスの感染状況は新種の変異株が確認されるなど、まだまだ予断を許さない状況です。引き続き、感染対策に努めましょう。さて、私たち編集委員は、皆さまに市議会だよりを、より興味深く読んでいただける紙面にするため、編集委員会で掲載内容などを話し合っています。今年度は、各議員の質問のページにQRコードを掲載することで議会の録画中継に素早くアクセスし、動画で視聴していただけるよう改善しました。これからも、発行を楽しみにしていただけよう、意見を出し合っていきたいと思えます。

(小山友康)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】 <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

※[QRコード]は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

市議会 は
こちら

